

第2期計画期間(2025年～2034年)における施設総量の主な増減見込み

1. 配置適正化の方向性が決まっている施設

(単位:㎡)

施設名	現 延床面積	延床面積見込み	増 減	備 考
1 学校教育系施設	377,590	377,590	0	・2023年度末、施設総量の43.2% ・10年間の統廃合については現時点では、見込んでいない。 ・<u>学校教育系施設の縮減が見込めないため、全体の縮減率の大幅な減少は見込みにくい状況である。</u>
2 公営住宅	141,442	118,958	△22,484	・2023年度末、施設総量の16.2% ・明石市営住宅整備・管理方針(2024. 3月策定) ① 短期<5年以内>に取り組む住宅 ・大窪住宅 (9352.38㎡) ⇒ 2026年度末廃止予定 ・林崎住宅 (563.42㎡) ⇒ 廃止時期(残り4世帯)は未定 ② 中期<10年以内>に取り組む住宅 ・王子住宅 (6730.84㎡) ・藤が丘住宅 (1188.08㎡) ・西大窪住宅 (1282.8㎡) ・西八木住宅 (695.88㎡) ・大見住宅 (2670.32㎡) ⇒ 順次取り組み、10年以内の廃止を目指す - 上記①②が第2期に計画通り廃止できた場合の延床面積 22,483.72㎡
3 放課後児童クラブ	5,028	5,461	433	・2025年度プレハブ整備(朝霧433㎡)
4 中崎分署	2,184	1,993	△191	・2026年度完成見込
5 サンライフ明石	1,869	3,909	2,040	・2026年完成見込(西明石地域交流センター icotto)
6 上下水道新庁舎	0	1,800	1,800	・2027年度完成見込
7 旧市立図書館	4,987	800	△4,187	・2027年度完成見込 ・利活用計画案：建物延床500㎡ or 800㎡
8 市民ホール らぼす 5階	726	0	△726	・上記の旧市立図書館の利活用計画案の中で、「市民ホール」機能の導入を想定
9 市役所庁舎	22,614	21,844	△770	・2029年度旧庁舎解体見込
小計			△24,085	△2.8% <u>上記の延床面積を削減した場合の施設総量への影響率</u>

2. 検討会等において取組の方針等を検討する施設（施設の廃止や民営化が完了した場合の試算）

（単位：㎡）

施 設 名	現 延床面積	延床面積見込み	増減見込	備 考
1 サービスコーナー （明舞、江井島、高丘）	44	0	△44	・江井島44㎡ ・明舞：賃貸物件で延床面積に影響なし ・高丘：コミセンの一部に窓口があり、廃止に伴う延床面積への影響なし
2 少年自然の家 （宿泊棟）	3,822	0	△3,822	・廃止（体育館・実習棟除く）
3 斎場（葬祭式場）	2,932	0	△2,932	・民営化（火葬場を除く）
4 明石駅前立体駐車場	10,041	0	△10,041	・民営化
5 木の根学園	2,589	0	△2,589	・民営化の場合
小計			△19,428	△2.2% 上記の延床面積を削減した場合の施設総量への影響率

3. 延床面積の増減が不明な施設

新ごみ処理施設	39,662	・事業者提案により、設計・建設に加え、運営（維持管理など）を行う。 ・2030年度完成予定
明石市立市民病院	27,076	・2024年度の市民病院のあり方検討有識者会議等の内容を踏まえ、2025年度に市の基本的な方針を定めるとともに、「（仮称）市民病院基本構想策定委員会」で検討する
卸売市場	25,650	・2025～2026年度に「卸売市場のあり方検討委員会」で検討する
大久保駅周辺		・大久保市民センター（1,920㎡）を中部地区保健福祉センター用地に移転 延床面積は未定 ・JT跡地（公共公益施設用地） 2025年3月大久保駅周辺市有地の利活用に関する全体構想（案） 2026年～ 基本計画の策定予定